

令和2年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	15	議席 番号	16	氏名	遠藤英明 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1	国連が提唱する「SDGs」の富士宮市における取組と将来の展望について			<p>(1) 昨年度富士宮市は「SDGs元年」と位置づけ、その取組に着手した、その背景と現状について伺う。</p> <p>(2) 取組体制について。</p> <p style="margin-left: 20px;">① SDGsの達成に向けた取組を統括する部署はどこか。</p> <p style="margin-left: 20px;">② 各部署の責任者などSDGsに対する情報が共有され、各々の担当者の取組方針が決定されているか。</p> <p>(3) 長期の政策目標（2030アジェンダ）としての富士宮市の達成すべきビジョン、活動目標、実行、進捗管理はどのようなものか。</p> <p>(4) 設定した指標の中で富士宮市アイデンティティを表現する独自の指標、あるいは目標はどのようなものか。</p> <p>(5) 富士宮市のアクションプログラム（総合計画、都市計画マスタープラン、環境基本計画等の各種計画）にSDGsの要素を反映し、進捗を管理するガバナンス手法を確立すべきだと思いがいかかか。</p> <p>(6) 政府主導SDGsアクションプラン2019の骨子「SDGsと連携するSociety 5.0の推進」を、まち・ひと・しごと創生総合戦略の次期策定に組み込んでほしいと思いがいかかか。</p> <p>(7) 富士宮市単独ではできない課題に向けて、他の自治体との連携を模索してほしいと思いが、検討されているか。</p> <p>(8) 情報発信として、SDGsの成功した取組例や、未達成の取組を市民へ周知共有する体制をとらなければならないと思いがいかかか。</p>		市長 副市長 教育長 関係部長